

2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月13日

上場会社名 新日本理化株式会社

上場取引所

TEL 06-6202-6598

東

コード番号 4406

URL http://www.nj-chem.co.jp

(役職名) 代表取締役社長執行役員

(氏名) 藤本 万太郎

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長

(氏名) 盛田 賀容子

四半期報告書提出予定日

代表者

2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

() () () () () () () () () ()								
	売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	20,440	4.7	368	1.9	606	14.6	487	21.8
2019年3月期第3四半期	21,453	4.3	361	27.2	529	8.8	400	12.1

(注)包括利益 2020年3月期第3四半期 407百万円 (%) 2019年3月期第3四半期 69百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
2020年3月期第3四半期	13.08	
2019年3月期第3四半期	10.74	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	35,238	15,141	40.3	380.66
2019年3月期	34,765	14,751	39.8	370.69

2020年3月期第3四半期 14.193百万円 2019年3月期 13.821百万円 (参考)自己資本

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
2019年3月期		0.00		0.00	0.00		
2020年3月期		0.00					
2020年3月期(予想)				3.00	3.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年 3月期の連結業績予想(2019年 4月 1日~2020年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	30,000	4.7	730	21.3	890	11.9	690	20.4	18.50

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	37,286,906 株	2019年3月期	38,008,906 株
2020年3月期3Q	1,064 株	2019年3月期	722,559 株
2020年3月期3Q	37,286,107 株	2019年3月期3Q	37,286,604 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	. 2
(1)経営成績に関する説明	. 2
(2) 財政状態に関する説明	. 2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	. 7
(継続企業の前提に関する注記)	. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が見られたものの、米中貿易摩擦の長期化や英国のEU離脱動向などの世界経済におけるリスクが高まり、先行き不透明な状況で推移しました。

このような環境のなか、当社グループにおきましては、収益改善に向けた取り組みを進めるとともに、水素化技術をはじめとするコア技術を用いた新製品の研究開発のスピードアップに努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、204億4千万円(前年同四半期比4.7%減)となり、損益面では、営業利益3億6千8百万円(前年同四半期比1.9%増)、経常利益6億6百万円(前年同四半期比14.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益4億8千7百万円(前年同四半期比21.8%増)となりました。

主要製品の概況は次のとおりであります。

オレオケミカル製品は、界面活性剤や不飽和アルコールについては好調を維持する一方でグリセリンは低迷する状況が続いており、原料価格も低位安定が続いたため、売上高は前年を下回りました。

可塑剤は、主要販売先である住宅設備資材用途において、国内外ともに需要が落ち込み、価格が下落するなど厳しい状況となりました。

機能性化学品は、自動車向け油剤等の需要の減少が続き売上高は前年を下回りました。

樹脂原料製品は、電材用途は国内外共に引き続き堅調に推移し、その他製品群においても回復が見られたため、 前年を上回る売上高となりました。

樹脂添加剤は、国内向け販売は引き続き堅調に推移し、欧州向け販売も回復してきましたが、前半の低迷が大きく売上高は前年を下回りました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比1.4%増、金額で4億7千3百万円増加の352億3千8百万円となりました。

流動資産は179億7千万円となり、前連結会計年度末に比べ1億5千7百万円増加しました。これは主に、受取手形及び売掛金が4億2千6百万円、棚卸資産が5千4百万円それぞれ減少したものの、現金及び預金が7億3千3百万円増加したことなどによります。固定資産は172億6千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億1千5百万円増加しました。これは主に、投資有価証券が6千2百万円減少したものの、有形固定資産が3億9千5百万円増加したことなどによります。

流動負債は123億7千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億7千4百万円増加しました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が5億3千9百万円増加したことなどによります。固定負債は77億2千万円となり、前連結会計年度末に比べ4億9千1百万円減少しました。これは主に、長期借入金が4億5千1百万円減少したことなどによります。

純資産は151億4千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億9千万円増加しました。これは主に、利益剰余金が4億8千7百万円増加したことなどによるものであります

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は40.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月14日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 485	3, 219
受取手形及び売掛金	10, 511	10, 084
商品及び製品	2, 156	2, 390
仕掛品	1, 358	1,024
原材料及び貯蔵品	1, 043	1, 089
その他	259	164
貸倒引当金	<u>△2</u>	$\triangle 2$
流動資産合計	17, 813	17, 970
固定資産		
有形固定資産		
土地	4, 278	4, 281
その他(純額)	4, 288	4, 680
有形固定資産合計	8, 566	8, 962
無形固定資産	43	58
投資その他の資産		
投資有価証券	7, 738	7, 676
その他	608	573
貸倒引当金		Δ1
投資その他の資産合計	8, 342	8, 248
固定資産合計	16, 952	17, 268
資産合計	34, 765	35, 238

(単位:百万円)

	前連結会計年度	当第3四半期連結会計期間
	(2019年3月31日)	(2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5, 587	5, 527
短期借入金	2, 790	2, 540
1年内返済予定の長期借入金	1, 616	2, 156
未払法人税等	80	41
賞与引当金	259	93
その他	1, 467	2, 017
流動負債合計	11,802	12, 376
固定負債		
長期借入金	4, 452	4, 001
役員退職慰労引当金	68	73
退職給付に係る負債	1,830	1,850
その他	1,860	1, 794
固定負債合計	8, 211	7, 720
負債合計	20, 014	20, 096
純資産の部		
株主資本		
資本金	5, 660	5, 660
資本剰余金	4, 246	4, 075
利益剰余金	2,877	3, 364
自己株式	△171	$\triangle 0$
株主資本合計	12, 613	13, 101
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,836	1,805
為替換算調整勘定	△580	△670
退職給付に係る調整累計額	△47	△43
その他の包括利益累計額合計	1, 208	1, 091
非支配株主持分	929	948
純資産合計	14, 751	15, 141
負債純資産合計	34, 765	35, 238

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	21, 453	20, 440
売上原価	17, 909	16, 747
売上総利益	3, 544	3, 693
販売費及び一般管理費	3, 182	3, 324
営業利益	361	368
営業外収益		
受取配当金	132	137
持分法による投資利益	72	107
その他	23	37
営業外収益合計		282
営業外費用		
支払利息	38	32
為替差損	10	2
その他	13	9
営業外費用合計	62	45
経常利益	529	606
特別利益		
固定資産売却益	10	_
投資有価証券売却益	9	-
特別利益合計		
特別損失		
固定資産除却損	17	6
投資有価証券評価損	21	-
特別損失合計	38	6
税金等調整前四半期純利益	510	599
法人税、住民税及び事業税	58	58
法人税等調整額	7	17
法人税等合計	66	76
四半期純利益	444	523
非支配株主に帰属する四半期純利益	43	36
親会社株主に帰属する四半期純利益		487

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:百万円)_
	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	444	523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△478	△30
為替換算調整勘定	$\triangle 0$	$\triangle 3$
退職給付に係る調整額	0	3
持分法適用会社に対する持分相当額	△35	△86
その他の包括利益合計	△514	△116
四半期包括利益	△69	407
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△113	371
非支配株主に係る四半期包括利益	43	36

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。